

# 京都教区時報

2・3頁 田中司教が語るエピソード(1)

7頁 MISAS EN: ENGLISH, PORTUGUES, ESPAÑOL

第244号

発行 京都司教区  
責任者 村上透磨  
京都市中京区河原町  
三条上ル  
カトリック会館  
編集用 TEL・FAX  
077-527-6800  
(滝野)

3  
1998

沈黙は 深み。  
存在の深奥に流れる  
神の息吹きを聞く  
観想は 高み。  
神の存在の中に輝く  
神の「コト」を観る  
祈りは 広さ  
神の心に我が身をひたし  
神の大きさに入る

その時 私は 無化されており  
神が 全てとなつておられる

私は「かいほう」され  
神が「自由」となられる  
そこでみちるのは 神の息  
神の愛 神の靈 神の恵

祈りの中で  
神の愛があふれる  
沈黙の中に  
神の靈を見る  
神の息吹きを聞く  
観想の中に  
神の愛を見る  
心の砂漠(こどく)の中で  
人は神に出会う  
碎かれた体の中に  
聖靈は生き動き働き始める  
(写真は女子カルメル修道会)

## 田中司教が語るエピソード（1）

昨年（一九九七年）現役を引退された田中司教は、インタビューに伺った時には健康も回復され二十一年間の司教生活を懐かしく振りかえっていただきました。今月からしばらく掲載していきます。

### ▼一九七六年京都司教に任命を受けられたのですね。

◆そうです。話を聞いた時、いろいろなことが頭に浮かびました。

旧約の預言者たちのように私は共にいるという神の言葉を思い出しましたね。そして、信仰の心をもつて、神は共にいるという言葉を信じて「京都司教職を受理します」と書きました。それから、一九七六年九月二十三日、洛星高校の講堂で司教叙階式を行ないました。高松から京都に来たのです。その時ね、古屋司教から司教職の印の赤い帯とズケツタなどをいただきました。今と違つてその頃はスリムでしたね。

後ですね、司教叙階式の時の挨拶で私は三本の柱、すなわち「みことばを大切に、秘跡を大切に、相互愛の実行に努めましょう」ということを話したことは印象深



### ▼紋章について聞かせてください。

◆イエスはダビドの子孫ということで、ダビドの星を一番上に置き、中心にイエス、それからミトラとバクルス、そして、教区の一府三県（京都、滋賀、奈良、三重）の印をいれ、一番下にイエスにならいい砂漠の道を歩くということで砂漠をあらわしました。残念ながら司教座聖堂にかけていました紋章には砂漠は描くことができませんでした。

こうして、着任しましてからは、一日も早く教区内をまわってくださいといふことで、忙しく各地区をまわりました。また、学校、施設関係も行きました。そうですね、京都北部をまわった時、西舞鶴教

会で泊まり翌日起きると一面真っ白な雪景色で、それでチエーレンをつけて宮津、峰山などをまわったのは思い出ですね。

### ▼外国からのお客さまが多いとのことです。

◆着任してから、教区内を訪問している間にも本当に多くのお客さまがいらっしゃいましたよ。京都は必ず訪問したい場所のようです。

それで、私は、観光コースを作りまして、平安神宮、御所、二条城、金閣寺、東西本願寺、三十三間堂これが一日の行程です。平安神宮

はその色鮮やかさが外国人には喜ばれますね。案内で思い出すのは、FABC（アジア司教協議会）と

いう会議が東京でありましてその参加者二百名が京都観光をするということで、宿泊の世話から観光案内まですべて用意しなければならなかつたのは思い出ですね。

### ▼一九七六年～一九八〇年の五年間の中から印象深いことをお話しください。

◆そうですね。一九七六年十月にカーディナル・ビネドリーという諸宗教長官が来られました。この方が来られて「あなたはベビー・ボールですが、京都の司教であれば、諸宗教の担当をしなければなりませんよ」と直接言われた一

言で現在も続けています。諸宗教のことに関わることは、私の運命的なことのように思います。カーディナル・ビネドリーという方は、日本における諸宗教の対話について道を開いて下さった人で、私は、一神教ではないので、諸宗教が何か共にやりましょうという時とてもやりやすい国のようです。

そのため、バチカンも日本における諸宗教の対話ということを高く評価してくれています。

それから、特に神社・神道を中心とした宗教者とビネドリーを中心としたバチカンの関係者がイタリア北部のネミというところで会議を催しました。会議と言いましても勉強会です。これが諸宗教関係で一番最初の私の仕事となりました。この時、パウロ六世に謁見し

たのですが、この十日後に亡くなれた。この時、パウロ六世に謁見しられ、私達の謁見が彼の最後の謁見となりました。また、これは余分の話ですが、ネミに行くときシンガポール経由で、旅費を節約したのですが大変でしたよ。シンガポールではシンガポールなりました。また、これは余

て苦労しました。

この後、WOREC(世界宗教者倫理会議)、WCRP(世界宗教者平和会議)というのがあるのですが、WCRPも私の印象深いです。

村上真理雄神父は「WCRPだけ知っていたらよかったですけど、田中司教さんのおかげでWCPPも覚えることが増えた」と言われましたよ。そして、この頃から、

倫理、平和ということに宗教者がイニシアチブをとらなければならぬという気運が高まっていきました。私は、このため、東京と

京都を二ヶ月ごとに往復し、来たり教区の仕事の合間にしましたね。本当に休む暇なしでしたね。それほど日本における諸宗教対話というのは期待のかかっていることです。

▼その他なにがありますか。  
◆そうですね。一九八〇年からは教区ビジョンのたたきだい作りのためにバチカン公会議の再勉強会が始まりますね。神父が回り持ちで有志の人を対象に毎週火曜日に学習会を始めました。教区ビジョンについては、それだけでまとめてお話ししましょう。(つづく)

## 聖靈の働きを理解するための取り組み

### 日本カトリック司教協議会

#### 大聖年準備特別委員会より、

今年になって、大聖年の準備第二年目・テーマ「聖靈」について取り組むための手引きが出来ました。以下に一部を紹介します。

### 聖靈来てください。

### あなたの光の輝きで私たちを照らしてください。

#### ●聖靈の年

一九九七年の待降節第一主日前晩の祈りから、大聖年直前の準備第二年目に入りました。この一年はとくに、私たちキリストの弟子たちの共同体とともにいてくださる聖靈にささげられます。キリストは十字架の上で人類を罪と死から解放してくださいましたが、このキリストとの生きた出会いを現代においても実現させてくださるのが聖靈です。

キリストのことばを味わいキリストの生涯を見つめながら、聖靈の尊きに身をゆだね、福音をあかしする共同体とともに歩む以外に、新しい千年期を準備することはできません。

#### ●小教区での取り組みのため

教皇は、教会を導いている聖靈の働きについての理解を刷新するよう、と呼びかけておられます。そこで、キリストとの出会いを実現させてくださる聖靈を体験的に理解するための取り組みをいくつか紹介します。

一つ目は、皆さんよくご存知の典礼聖歌「聖靈の統唱」を默想しながら「聖靈の現存働き」を味わうための手引きです。二つ目は、「教会」という言葉の意味を確認し合うための手引きです。三つ目は、私たちの実際の生活から聖靈の促しを見直していくための手引きです。

それぞれの共同体の実状に合わせて、これらの手引きを利用してみてください。また聖靈に対する理解を深めるための皆さまの工夫や取り組み方を教えてください。互いに協力し合うことで聖靈の導きをよりいっそう理解し、「イエス・キリストにおける神の国の完全な現れを準備する」ことができますよう、心からお祈りしております。

## ビデオ「みながひとつになるために」利用していますか

### 聖靈の年を始めるにあたって、

大塚司教より、ビデオメッセージ「みながひとつになるために」と二千年に向かって聖靈の年を準備する」が昨年配布されました。みなさんは、すでに見られましたか。

加悦教会では、四つの地区で毎月それぞれ家庭集会をしていましたが、担当司祭の横田師がビデオ付きのテレビを持ち込んで、ミサ後みんなでビデオを見ました。ビデオを見た感想は、「普段はなかなか実感できないですが、ビデオを見ると現在の教会の動きがよくわかる」とてもいい」ということでした。

ビデオを見ただけでは、それを材料にしての話し合いがむずかしいので、今年になつてシナリオが配られました。ビデオの中のメッセージの確認や、分かち合いの参考になると思います。

ビデオを見た感想や、ビデオを使つての取り組みを編集部へお送り下されば、順次教区時報に掲載したいと思います。又、来年の御父の年のためのビデオも作成予定です。御期待下さい。

## 国籍を越えた 共同体に

京都教区のみなさん。あなたの暖かい  
ひと言で、滞日外国人  
人と友達になつてみ  
ませんか。そして、  
私たちキリスト者が  
国籍を越えて共生し、  
「みながひとつにな  
ろう」を実現させる  
好機に参加しません  
か。



ブルーノ神父クリスマスに子供を祝福する（鈴鹿教会）

### 京都教区に於ける 滞日外国人

(1995年統計)

京都北部	約1000名
京都南部	約2000名
滋賀県	約7000名
三重県	約7000名
奈良県	約3000名



フィリピン人の幼児洗礼（河原町教会）



南米人の結婚式（伏見教会）



ペルー、ボリビア、フィリピン、日本の子供の初聖体（大和八木教会）



ブラジル人の結婚式（伏見教会）



ペルー人の祭り（草津）



大勢の滞日外国人（上野教会）



ミサ後のフィリピン人の交流（信愛幼稚園）



南米人たちのみことばの分かち合い（四日市）

フィリピン人と日本人の交流  
(信愛幼稚園)

日本人の信徒が南米人に聞く（大和八木教会）



南米人の保証人バンク（西大和センター）

かつて日本が貧しかったとき、北米、南米、アジア諸国に、およそ百万人の人々が移住しました。現在、日系人と呼ばれる人々の子孫は百三十万余人におよび、そのなかにはカトリック信者も少なくありません。近年、豊かになった日本を訪れるさまざまな国籍の人々が急増しています。

このような人々との出会いによって、わたしたちがともに生き、ともに働き、ともに祈ることを学ぶ教会や社会をめざすならば、日本の教会と社会に福音的変革がもたらされると思います。

（日本カトリック協議会社会司教委員会一九九三年）

お  
知  
ら  
せ

◆部落問題委員会春季合宿 14日

(土) 13時～15日(日) 13時。  
テーマ＝新しい出会いをめざして。

お話＝中村勉さん他。宿泊場所＝  
宇治カルメル会黙想の家。連絡＝

075(223)2291

**三重研宗館の行事**

◆韓国語講座 每木曜日10時

◆茶道教室 每木曜日13時

**奈良地区の行事**

◆奈良力トリック協議会 15日  
(日) 14時～16時。大和郡山教会

◆黙想会 ▽奈良教会 7日(土)～8日  
(日)。指導＝伊従信子(いおりの  
ぶこ)(ノートルダム・ドゥヴィ)。

テーマ＝聖テレーズの靈性

▼富雄教会 14日(土)～15日(日)  
指導＝柳本師と福音センター  
(パウロ会)

▼大和郡山教会 8日(日)。指  
導＝天槻昇(ふつきのぼる)師  
(パウロ会)

◆奈良県結婚互助会 15日(日)。  
西大和カトリックセントラル

◆聖母学院短大卒業式 13日(金)

◆黙想会 14日(土)。河原町教会  
在世フランシスコ会京都兄弟会

13時～16時30分。会費二百円

◆聖母学院中学卒業式 19日(木)  
日(金)～29日(日)。大津教会

◆ノートルダム教育修道女会終生  
誓願式 21日(土)。誓願者＝国  
分陽子

◆春季合同追悼慰靈祭 22日(日)  
9時30分。西陣教会

◆丹後地区合同黙想会 28日(土)  
～29日(日)。峰山教会

**京都南部地区の行事**

◆朝禱会 每火曜日7時～8時。  
夕禱会 第2月曜日6時30分ミサ

後～19時。河原町教会。食事及び  
雜費＝三百円。

◆教会の祈りと聖体贊美式 1日  
(日) 17時30分。河原町教会

◆SVP例会 8日(日) 13時。  
河原町教会

◆信睦一金会 13日(金) 10時  
13時。西陣教会。会費五百円

◆聖マリア養護学校卒業式 13日  
(金)

◆おてんとさんの会 毎週火曜日  
13時～16時30分。会費二百円

◆西院カトリック会館行事 13時～16時30分。会費二百円

◆すみえ教室 第2・4木曜日13  
時30分～15時。講師＝Sr野元品子。

◆聖母学院中学卒業式 19日(木)

会費二千円(二回分)と教材費

◆Srアスンタの書道教室 每週金  
(火) 13時30分。月謝三千円

◆聖母学院小学校卒業式 17日  
日(金)～29日(日)。大津教会

◆ノートルダム女学院中学卒業式  
27日(金)～29日(日)。大津教会

◆ノートルダム教育修道女会終生  
誓願式 21日(土)。誓願者＝国  
分陽子

◆春季合同追悼慰靈祭 22日(日)  
9時30分。西陣教会

◆SVP京都中央理事会 22日  
(日) 13時。河原町教会

◆子羊会例会 22日(日)。高野  
教会

◆四旬節早朝礼拝 30日(月)～  
4月4日(土)。河原町教会

◆京都マツク野外ワーキショップ  
予定。メリノールハウス

◆コーオチエレステ練習日 第2  
木曜日10時～12時。河原町教会地  
下ホール

◆手話きょうしつ 每水曜日10時  
～11時30分。桂教会。一般手話

◆力ナの会集い・例会 1日(日)。  
13時30分～15時

◆京都カトリック混声合唱団 8  
日(日) 14時、28日(土) 19時

◆レジオ・マリエ京都コミチウム  
15日(日) 12時30分

◆一万匹の蟻 18日(水) 19時

◆京都キリストン研究会例会 22

## 神が私達を選ばれた

竹口直子

昨年の四月から青年センターの専従者となり、もうすぐ一年になる。青年センターが創立されてから今年で十年という事が、その間には、場所や人、そしてセンターの有様も変化している。

初代の専従者の方に話を伺っていると、私は比較にならない苦労や責任があり、何よりセンター創立のための熱意には大変驚かされた。

青年センター自身の活動に教会や宗教的な性格はないと思われる可能性がある。私自身も「教会の青年達」とは、どういう人で、「教会に務める」とはどういう事だろうと疑問を感じることもあった。

しかし、初代の専従者の方と話をしているうちに、こういう言い方は個人的に好きではないが、やはりこの場所は、神の計画の一つであり、神のはからいのものにあるという事をなんとなく感じる様になつた。人間が一人一人違うよう

に、キリスト信者も様々である。その有様や個人的な神への思想・信じ方などは一人一人違うのである。共通点はキリストを知っていること、教会に関わっていることである。

(((((おめでたし)))) あんてな

## 外國語ミサ

### ● MASS IN ENGLISH (英語ミサ)

\*SHIN-AI KINDERGARTEN  
~PAG-ASA COMMUNITY  
Every Sunday 3 p.m.

\*Franciscan house

Every Wednesday 4 p.m.

\*NISHI-MAIZURU church

The first Sunday of the month 3 p.m.

\*KUSATSU church

The fourth Sunday of the month 2 p.m.

\*NARA church

The last Sunday of the month 2 p.m.

\*YAGI church

The third Sunday of the month 2 p.m.

\*TSU church

The second Sunday of the month 2 p.m.

\*MATSUZAKA church

The first Sunday of the month 3:30 p.m.

\*YOKKAICHI church

The third Sunday of the month 1 p.m.

\*SUZUKA church

The fourth Sunday of the month 2 p.m.

### ● MISSA EN PORTUGUES (ポルトガル語ミサ)

\*Igreja paroquial de KUSATSU  
Segundo domingo do mes tarde 15 horas

### ● MISA EN ESPAÑOL (スペイン語ミサ)

\*Iglesia de FUSHIMI  
Segundo Domingo del mes a las 2 de la tarde  
\*Iglesia de KUSATSU  
Primer y tercero Domingo del mes a las 2:30 de la tarde

\*Iglesia de YAGI  
Primer Domingo del mes a las 2 de la tarde  
\*Iglesia de NISHI-YAMATO  
Segundo Domingo del mes a las 3 de la tarde  
\*Iglesia de SUZUKA  
Segundo Domingo del mes a las 2 de la tarde

### ● 한글 미사 (韓国語ミサ)

\*京都コリアン・カトリックセンター  
第1日曜日 午前10時

## 教区スケジュール

29日(日)	桂教会司教ミサ
28日(土)	聖体奉仕者学習会
26日(木)	聖香油ミサ・司祭集会
24日(火)	幼稚園連盟研修会
22日(日)	奈良教会司教ミサ
21日(土)	ノートルダム終生誓願式・大塚司教式
20日(木)	大坂教区と合同顧問会(玉造)
19日(水)	司教顧問会14時
18日(火)	ノートルダム大学卒業式・大塚司教出席
17日(火)	カリタス会理事会
16日(火)	教区協議会準備会
14日(土)	ノートルダム小学校卒業式・大塚司教出席
13日(金)	園部教会司教ミサ
12日(木)	大坂教区と合同顧問会(玉造)
11日(火)	大坂教区と合同顧問会
10日(火)	司教出席
9日(月)	司教ミサ
8日(日)	報恩寺・福知山教会
7日(土)	綾部教会司教ミサ
6日(金)	(東京)・大塚司教出席
5日(木)	3日(火) 社会司教委員会
4日(水)	1日(日) 教区合同洗礼志願式(河原町教会)
3日(火)	2日(月) メリノール女子学院高等学校卒業式・大塚司教出席

お  
知  
ら  
せ

▼典礼コース 10月3日(土)

◆青少年委員会 4日(日)。野外礼拝セントラル

▼京都教区高校生会合宿

予定 30日

◆帰天 (カロンドレットの聖ヨゼフ修道会)。昨年12月26日。アメリカで

◆転居 (Sr.メリーリ・レジス・ヘフロン)

▼田中健一司教(前京都教区長)は、昨年十月末より、高野の司教

ハウス(以前、古屋司教が居住されていた)に転居されました。郵便番号606-0865住所=京

都市左京区下鴨東高木町二三の六

カトリック司教ハウス

◆聖体奉仕者学習会

トを求めて

講師=中川博道師(カルメル会)。

26日(木) 14時~15時30分。テー

マ=苦しみの中のイエス。西院会

館。七百円。主催=福音センターハウス

連絡075(822)7123

◆ボランティア養成基礎講座

トを求めて

講師=中川博道師(カルメル会)。

26日(木) 14時~15時30分。テー

マ=苦しみの中のイエス。西院会

館。七百円。主催=福音センターハウス

連絡075(822)7123

◆侍者合宿

トを求めて

講師=中川博道師(カルメル会)。

26日(木) 14時~15時30分。テー

マ=苦しみの中のイエス。西院会

館。七百円。主催=福音センターハウス

連絡075(822)7123

◆辯護士会

トを求めて

講師=中川博道師(カルメル会)。

26日(木) 14時~15時30分。テー

マ=苦しみの中のイエス。西院会

館。七百円。主催=福音センターハウス

連絡075(822)7123

◆福音センター養成コース・コミュ

ニケーションコース

トを求めて

講師=中川博道師(カルメル会)。

26日(木) 14時~15時30分。テー

マ=苦しみの中のイエス。西院会

館。七百円。主催=福音センターハウス

連絡075(822)7123

け致しました。

◆京都南部ウォーカソン募金報告

昨年十一月三日に開催致しました

たウォーカソンの募金を次の所に送金致しました。

◆ジンバブエの人々のため

百万円

◆京都教区高校生会合宿

30日

◆神の愛宣教者会

▼北朝鮮食料支援

▼東ティモールの人々のため

▼ミンダナオの少数民族の人々のため

各十七万円

◆「一万匹の蠍運動」基金報告

累計17,780,560円

加入者 864名

(1月20日現在)

◆編集部よりお知らせ

お知らせに載せたい情報は、

4月号でしたら3月2日までに、

5月号でしたら3月30日までに、

FAX077(527)6800

にお願いします。

◆電話番号情報コーナー

◆ネパールに於ける教育援助の為

のチャリティーコンサートの報告

去る十二月七日に開催致しまし

た「天使の楽器たちと共にクリス

マスを奏でるII」に御協力ありが

とうございました。513、46

9円を、ノートルダム教育修道女

会ネバールサポート事務局へお届

けました。

◆福音センター養成コース予定

075(662)3971